

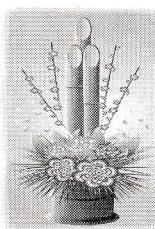


皆さん、明けましておめでとうございます。晴れやかな令和5年の正月を迎えられて、清々しい気分で目覚められたと思います。過去2年以上もコロナウイルスに苦しめられた日々を過ごして、漸く営み押し込められ、自分自身も見失っていました。でも、今になつて、ようやくコロナウイルスも下火になつて、少し明るさが見出され、次衛のステップをしたと思います。皆さん、頑張って新しい年明けに希望を持つて共に歩み出します。

話は変わりますが、私は令和4年10月31日で満80歳を迎えました。人生の終活を準備しなければならない時期を迎えています。やり残したことはイッパイあるのですが、その全てを投げ捨ててしまわなければならぬ崖っぷちに立たされています。その一番は自分の健康問題です。皆さんもどうかご自分のお体をご自愛ください。本年も皆さんの健康とご多幸を願っています。

令和5年の新年を迎えて

理事長 大江 正照



発行日 令和5年1月1日
発行所 〒601-8321
京都市南区吉祥院
西定成町35
京都市洛南身体障害者福祉会館内
NPO 法人
京都市肢体障害者協会
TEL 672-3615
一部 20円

俳句

寒風に
乗せて芳し 梅の花

若葉



京都市肢体障害者協会、例年事業の体幹機能訓練、昨年はコロナ禍で中止となり、今年度は令和4年10月2日(日)に行われました。行き先、行程は昨年中止となつた、淡路島国営明石海峡公園です。淡路花博20周年記念、花みどりフェア会場を自由に見学、散策をして下さい。

淡路島、日帰り旅

厚生部 安田和子

したい車いすの人や肢体障害者の人、最近は殆んどが高齢者です、雨だけは降らないで！ みんなの思いが通じたのか、朝から秋晴れで清々しい天気でした。

と、言いたいのですが、11月の末頃からはまたコロナ患者数が増えてきて「第8波」の到来とささやかれています。今冬はインフルエンザも増加しています。皆さんも十分に気を付けて日々をお過ごし下さい。

このような、コロナ状況が厳しくなつて、ようやくコロナウイルスも下火になつて、少し明るさが見出され、次衛のステップをしたと思います。皆さん、頑張って新しい年明けに希望を持つて共に歩み出します。

話は変わりますが、私は令和4年10月31日で満80歳を迎えました。人生の終活を準備しなければならない時期を迎えています。やり残したことはイッパイあるのですが、その全てを投げ捨ててしまわなければならぬ崖っぷちに立たされています。その一番は自分の健康問題です。皆さんもどうかご自分のお体をご自愛ください。本年も皆さんの健康とご多幸を願っています。

話は変わりますが、私は令和4年10月31日で満80歳を迎えました。人生の終活を準備しなければならない崖っぷちに立たされています。その一番は自分の健康問題です。皆さんもどうかご自分のお体をご自愛ください。本年も皆さんの健康とご多幸を願っています。

話は変わりますが、私は令和4年10月31日で満80歳を迎えました。人生の終活を準備しなければならない崖っぷちに立たされています。その一番は自分の健康問題です。皆さんもどうかご自分のお体をご自愛ください。本年も皆さんの健康とご多幸を願っています。



成績

- 優勝: Hチーム
準優勝: Gチーム
第3位: Dチーム
第4位: Aチーム
第5位: Bチーム
第6位: Cチーム
第7位: Eチーム
第8位: Fチーム

秋の体育事業を11月6日(日)好天に恵まれ開催。コロナの心配も有りましたので、例年、洛南身障害者福祉会館訓練室をお借りし、フライングディスク大会開催予定でしたが密の心配で、6月に開催のスクエアボッチャ大会が、好評との意見がありましたので、京都市地域リハビリテーション推進センターで開催の運びとなり、お借りし感謝申し上げます。

令和4年度

第2回 スクエアボッチャ大会

体育部長 菅波善造



ご来賓の京都市保健福祉局障害者推進課長須浦浩二様。公益社団法人都福祉レクリエーション研究会様より川瀬恵子先生他5名のご協力で、総勢57名の参加にて開催しました。司会の菅浪進行で、大江正照理事長代理で小坂義夫副理事長した。川瀬恵子先生指導による、競技前の優しい数え歌体操でようやく雰囲気にも慣れ、身を解して貰いました。吉村審判委員長よりルール説明が行われて2回目の競技で、参加者の理解も早く競技に入ることが出来ました。A～Hチーム各6名ずつに分かれ、赤、青、緑、黄各色のボールを持ち、白色(ジャックボール)めがけて投じて競い、近いほど有利で白色ボールにくつつくと尚一層一喜一憂の歓声がマスク越しに上がり、日常生活のうつぶんが解き放された様子で一段と盛り上がり、あつたとありました。1回戦、2回戦と楽しんで、1位～8位が決まり景品を受けて頂きました。

今日は、前回の閉会時の混乱を反省して、皆様のご理解でしっかりと着席し、閉会の辞を櫻井貞子副事長の挨拶で閉めることができました。

京都市身体障害者団体連合会事務局長大泉清貴様にご参加戴き、京都市地域リハビリテーション推進センターで開催の運びとなり、お借りし感謝申し上げます。



京都市バス・乗車時のバッヂ
ご存知ですか?

京都市バスに乗った時、肢体障害者の方で手足が不自由なのに荷物を持っていてる時など手帳が出しづくて困る時はありませんか？

そんな時の為に京都市肢体協会では京都市交通局と連携して、写真のような乗車バッヂを作っています。それを降車時に見せれば手帳提示と同じ扱いになります。それを降車時に見せれば手帳提示と同じ扱いになります。

1級～4級でタクシー券をもら

京都市バス・乗車時のバッヂ

した。ボランティアの皆様、会員のご協力で大会がスムーズ運べたと思います。今後の為にも、皆さまのご意見をお聞かせください。有難うございました。結びに、市身連より、ハンドマイクを、スクエアボッチャの道具は、京都市障害者スポーツセンターよりお借りしました。有難うございました。

審判の吉村・吉田各委員ご苦労様、午前中より体育委員並びに、南区山崎様お世話になりました。

われていな方は、赤バッヂ。タクシー券をもらわれている方と5級～6級の方は青バッヂになります。費用は五百円です。

洛南福祉会館2階の京都市肢体障害者協会事務所で取り扱っておりますので必要な方は、必ずお電話の上、障害者手帳をご持参の上、お越し下さい。

電話・FAX
075-1672-3615
京都市肢体障害者協会事務局



京仏壇京仏具・お仏具ご修復

ご本堂内装・お納骨壇

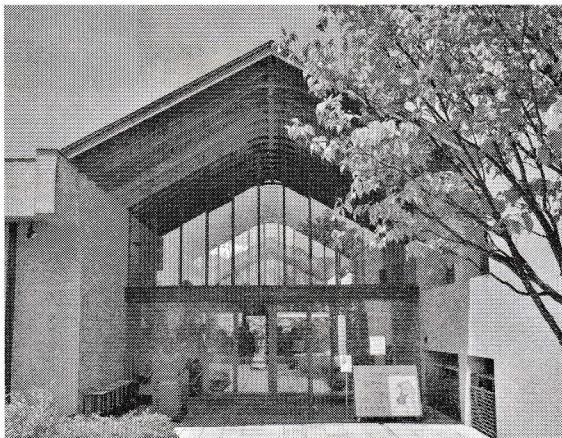
創業229年 お仏壇仏具づくりただ一筋に



京仏具

<http://www.kobori.co.jp>

本店/〒600-8159 京都市下京区烏丸通り正面にある
フリーダイヤル0120-27-9595・FAX075-341-4128
Yahoo!ショッピング <http://store.yahoo.co.jp/kobori/>



信州旅行

伏見区 若葉



雨でもトイレ休憩は
中は久しぶりの旅行
に話しがとぎれず、

コロナウイルスが次から次に変異し、完全終息が見込めない昨今ですが、皆さんは何度目の接種がお済みですか。私は4回目が9月末に終りました。次の案内はまだ届いておりません。(2022年10月「こんな状態の中でしたが、コロナが少しおとなしくなった所を見て「笑」友人が信州旅行を計画してくれましておお喜びで行つてきました。私は車椅子を持参、他の4人は杖立。5人だけの少人数旅行なので、友人の弟さんのジャンボタクシーを2日間予約。2日間をらくに久しぶりの旅を楽しんできました。出発の朝は、小雨が降つていましたが、気になる程でなく四条大宮を出発。走行中は

がいに多くて?早いめにホテルにはいったので、夕食前に温泉へ。足の力が弱くなっているので歩くのが不安で、助けあつて湯船へ。「ア～♪いい湯♪だな♪」と。夕食は豪華な地元の食材で、目も舌も大満足。ワインも少々でごきげん。あくる日は晴。車で安曇野観光へ。車中からはつらなる黒々とした大きな山々と、広い田畠を見ながら、ちひろ美術館へ。館内をしつかりと見て廻り広い庭園で、秋のすんだ空気を胸いっぱいにひと休み。次は、秋晴の信州路を大王わさび農場へ。以前二度程きた時には、人も、車もいっぱいだったが大きな駐車場に自家用車が2台。別のバス駐車場がおおきくよけいに広く見て「きびしいな」とひとりごと。晴れていたので広いわさび畑と、すんだ空気とわさびソフトクリームで秋を満喫。

あちこちで外国人観光客を見たので、これからは観光地にもぎわう様になるのかと。車中から変りゆく信州路風景をながめながら一路京都へ。ホテルで3千円クーポン券をもらつたので、お土産代がたりました。早くどこにでも行ける日が来るよう祈ります。

2022年

10月17日

短篇集 5

前田 美智子



一期一会の人

紅葉が真紅に色づき、散り始める晩秋の候にその人と出会つた。比叡山ライブウェーの琵琶湖を見下ろす展望台で、細やかな劳务を見せながら美しい夫人をカメラに収める男性に、私は無遠慮に自分のカメラを手渡して写真一枚頼みました。

「運転手さん、何枚も撮つてあげて」との快い夫人の言葉の先に見えた車椅子が、スラリとした女性の姿とのミスマッチに戸惑う。少し話す間に夫人から思いがけない言葉が出た。

「今から運転手さんが美味しい食事処へ連れて行つてくれるというので、貴女も一人なら一緒に行きませんか?」と。

「突然のハプニングを楽しんでみよう」と私は誘いに応じ、夫人を乗せたタクシーの後を走つた。朽木へ向かう鰐街道筋の穴場とも言える古風な「鰐寿司店」はおいしかったが、食事をしながら語る夫人の京都に対する憧憬の深さに感心させられた。

家族葬は 公益社へ

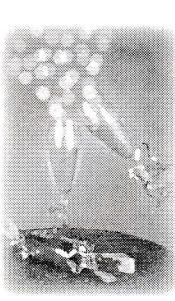
0120-004-200

いつでもお電話ください 24時間受付

ライトホール



公益社WEBサイト



Quiz

脳トレクイズ

問題

□に入る漢字は何?

正
名 □ 謝
光

応募方法

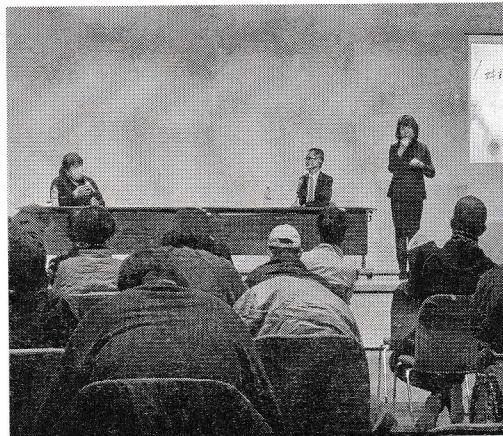
- ① クイズの答え ② 住所
- ③ 氏名 ④ 電話番号
- ⑤ 1月号広報紙の意見・感想 ⑥ 必ず官製ハガキにてお預い致します。

正解者には、抽選で3名様に図書カード1,000円分をお送りします。

締切り 3月10日(消印有効)

〒601-8321 南区吉祥院西定成町35
洛南身障福祉社会館内
肢体障害者協会クイズ係まで

◎前回の答えは、
「秋」でした。
応募総数8通。当選者は、
賞品の発送をもって発表
にかえさせていただきます。



3年ぶりの開催!

和やかな雰囲気で、無事終了!

令和4年度 地域福祉のつどい

実行委員長 小坂 義夫

去る11月23日、3年ぶりに「令和4年度 地域福祉のつどい」がハートピア京都で開催された。令和2年2月11日に「令和元年実行委員長が回ってきた。夏頃から準備を進め、12月には翌年2月

の開催準備ができた頃、武漢でコロナが発生、2月には「緊急事態宣言」で中止。2月は無理だと開催を11月23日に変更したが、またも中止。「三度目の正直」で何とか本年度は規模と内容を変更して開催する事が出来、実行委員長から解放された。

正午に実行委員集合。小生は講師の阪根泰子氏と最後の打ち合わせ。ヤツちゃんも可哀想である。本来なら東京パラリンピックに合わせて講演して貰う筈だったのが、急遽対談を入れる事にした。ヤツちゃんのプライベートを聞き出そうという野心があつたのも事実だが……。12時30分からは菅浪氏は受付へ、小生は会場案内に向かい、開演5分前に小生は壇上へ。午後1時、京視協の北村女史の名調子で開演、小生の開会挨拶、京都市

保健福祉局障害保健福祉推進室企画・社会参加推進課長の須蒲浩二氏による来賓挨拶で開幕。第一部の「私を変えてくれた車いすバスケットボール」と題したアテネパラリンピック日本代表の阪根泰子氏による講演が始まった。講演の内容は、現役時代のニュース映像から始まり、18歳の時に脊髄炎で車椅子生活になつてからアテネパラリンピックの日本代表になるまでの葛藤や出会い、そして結婚・出産を期に現役引退、その後の講演活動に至るまで幅広い内容を、阪根節とも言うべき軽妙なリズムで講演が続き、観客の心を掴んで放さなかつた。

第二部は「阪根泰子氏と小坂義夫実行委員長との対談」と題して、講演では語られなかつたヤツちゃんの思いと小生の人生を対比させ、障害者が持つ課題や問題点を語り合いながら、お互いの思う「共生社会」とは何かを考え、最後は実行委員全員から個々が思う「共生社会とは何か?」を聞き、障害によつて、更には個々によつて「共

生社会」の捉え方が違う事を浮き彫りにし、本当はそこから「共生社会とは何か?」を議論していく。そこで終了した。そして難聴協の山根副実行委員長の閉会挨拶で「年9ヶ月ぶりの『地域福祉のつどい』は閉会した。これまででは講演とユニバーサル映画の上映が定番だったが、諸事情を考え講演と対談という形式を取り入れ、一方通行のイベントから舞台と観客席が双方向で参加できるようないベントにしたいと試みたが、時間の関係もあり十分満足のいく内容になつたとは言い難いが、「身体障害者団体連合会」という以上はお互いの障害の事を理解し合う第一歩になつてくれた幸いである。

本来「地域福祉のつどい」は障害の有無に関わらず市民が誰でも参加でき、そこから障害者と交流する事で「障害者理解」が生まれる場であつたはずである。しかし徐々に障害者が大半を占め、一般市民の参加者は減少し、3年ぶりに開催された今回は、京都市の財政難を理由に助成金が無くなり、主催者から「京都市」の文字は消えた。だからこそ、今後はこれまでの発想に縛られない障害当事者の視線から作り出す、啓発の場としての「地域福祉のつどい」にしなければいけない。では出発点にしての「地域福祉のつどい」にし

